各地区のご要望実現に向けた活動



深谷市・上柴国済寺アンダーパス化事業

深谷市は、上柴地区と国済寺地区を結ぶ JR 高崎線芝野踏切に代えて、高崎線の下を潜るアンダーパス整備工事を行っています。全体事業費は、約 73 億円を見込み、2025 年度当初予算では、国費 3.6 億円が措置されました（2025 年度までの国費累計は約 14 億円）。今年度は、立体交差部につながるスロープ部の工事を実施しています。



県道花園本庄線バイパスが開通

県道花園本庄線（深谷市後榛沢～本庄市北堀・約 2.8km）が、2025 年 12 月開通しました。本庄児玉 IC とコスモス街道が直結し、本庄早稲田駅周辺へのアクセス向上が期待されます。地域の重要な幹線道路として整備が進められ、国土強靭化予算からも、平成 30 年から令和 7 年度で約 4.3 億円が充当されています。



県道深谷嵐山線と秩父鉄道との立体交差工事

深谷市川本地区、県道深谷嵐山線と秩父鉄道をアンダーパスにより立体交差化する工事が開始されました。線路に架設の橋を架け掘削を行い、ボックスカルバートのコンクリート構造物を構築します。この鉄道直下部分の工事の事業費は、約 18 億円、令和 9 年度まで工事を行い、その後、スロープ部を含めた周辺部分の工事を進めます。



深谷市・自動運転バス事業

深谷市は、埼玉工業大学をはじめとした 7 事業者とともに、市内公共交通への自動運転技術の導入を目指す取り組みを進めています。事業には、国土交通省の「地域公共交通確保維持改善事業費補助金」が活用され、2023 年度からの 3 年間で、累計 2.04 億円の補助金が措置されました（写真は国土交通省への要望）。



国道 140 号・波久礼駅前拡幅歩道整備

2013 年度から、国道 140 号の葉暮橋から波久礼駅までの区間において、歩道整備が進められてきました。これに続き、2026 年度までの予定として、南側に位置する新金場橋付近までの間（約 620m）について、車線の拡幅および歩道整備を行う計画です。現在は詳細設計を進め、今年度内の工事着手を目指しています。



文化庁・地域文化遺産総合活用推進事業

寄居町・深谷市では、文化庁からの補助金を活用して、文化財の修復を進めています。寄居町においては、2017 年から累計 1 億 4344 万円を活用しており、2025 年度には、中町の山車の修繕を行います。深谷市においては、2018 年から累計 7816 万円を活用し、2025 年度には、仲町の屋台の修繕を行います。

命を守る・皆様の町の国土強靭化関係予算事業



荒川中部国営かんがい排水事業

深谷市・寄居町では、1960 年代に国営事業として、農業水利施設が整備されましたが、造成後 40 年以上経過し、老朽化が進行していました。そのため、2014 年から本格的な改修を継続的に行って参りました。総事業費は 140 億円を予定し、今年度当初予算までで、全体の 93.9%まで進み、来年度 2026 年度に完成する予定です。



深谷市・高島地区の上武道路への避難階段

「八基・豊里災害対策促進協議会」をはじめ地元の皆様方から従前よりご要望を頂き、継続的な働きかけを行って参りました新上武大橋への避難路の設置が 2024 年 12 月完成しました（国費 1 億円）。激甚化する風水害等に備える「防災・減災、国土強靭化のための 5 か年加速化対策」の一環です。



東秩父村・上の山地区地すべり対策事業

上の山地区では、2002 年以降、地すべり対策が継続して進められています。今年 6 月に完成した区域では、集水用塩ビ管を地中に扇形に埋設し、地下水を沢へ排水することで斜面の安定化を図っています。現場視察後、国に早期整備を要請した結果、令和 7 年度補正予算で 5,000 万円（前年比 2,000 万円増）が措置されました。

ご意見・ご要望をぜひとも事務所にお寄せください。

深谷事務所　〒366-0051　深谷市上柴町東 3-17-19　TEL　048-575-3030　FAX　048-575-3031
寄居事務所　〒369-1211　大里郡寄居町赤浜 685　TEL　048-577-2510　FAX　048-577-2511